



# 西念寺だより 水無月号



令和3年6月1日

〒610-0331 京田辺市田辺北里29番地

TEL 0774-62-1027 0774-63-2912

## 衣替えの季節になりました

あぢさゐの 下葉にすだく 蛍をば  
よひらの数の 添ふかとぞみる 藤原定家



蛍が舞い始める黄昏時、蛍が暗くなった紫陽花の下葉に集まって葉を照らし出している趣深い光景を見事に表現しています。

今年は例年より20日も早く梅雨入りしてしまいましたが、梅雨から初夏にかけての風物詩とも言える紫陽花の花を見ていると心が和みます。

さて、同じく初夏の風物詩として6月に入ると衣替えの季節となり、街で見かける人々の服装が半袖姿、白いYシャツ姿が目立つようになります。私たち僧侶も6月1日からは夏物の法衣を身に付けます。日本のように四季のある国ならではの季節感を感じさせる慣習です。



衣替えはもちろん季節の移り変わりに順応するために行われるのですが、季節の変化を感じると共に、心かろやかに気持ちも心機一転、新たな心になるものです。

いままで着ていた物は、洗濯やクリーニングに出され染みついた汚れが落とされ、また次の季節の到来をダンスの中で待つこととなります。

ところが、衣服についてのシミや汚れは洗濯やクリーニングできれいにすることができませんが、自分自身に蓄積した心の中のシミや汚れ

のクリーニングは容易ではありません。

私たちはいつの間にか、これらの毒に侵されていることに気づくことが大事です。

私たちの心が知らず知らずにまとっている人間の心を乱す衣のことを佛教では「煩惱」といい、煩惱の中でも代表格となるものを「貪瞋痴の三毒」と説いています。

「貪」とは自分の気に入ったものに愛着する食欲心、貪りの心です。

「瞋」とは自分の気に入らないものを憎悪する心、怒り憎む心を言います。

「痴」とはものの根本道理に暗いことで、愚かな心を言います。

日々新聞やテレビで流れてくるニュースの不幸事や事件の大半は、食欲と瞋恚の葛藤であり、愚かしい人間のエゴ、愚かな心に帰するということが出来ます。

『無量寿経』には「それ衆生ありて阿弥陀仏の光に遇うものは三垢消滅し身意柔軟なり、歡喜勇躍して善心生ず」と記されています。三垢とはまさに三毒です。

衣服の衣替えは季節が教えてくれますが、心の衣替えはそうはいきません。心や体を健康に保つためにも、この貪・瞋・痴という毒に侵されないよう常に注意していきたいものです



最後になりましたが、例年の如く令和3年度前期寺院経費の御喜捨をお願いする時期となりました。各地域担当の評議員様にお願ひし、檀信徒様御家庭にお回りいただきますので、大変御迷惑をお掛けしますが、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

なお、御遠方の檀信徒様には郵便振替用紙を同封させていただいておりますので、郵便局にてお振り込みいただくか、お近くにお越しいただいた折に、お寺または会計担当役員(小西総代)様にお届けいただきますようお願い申し上げます。 **裏面に続く**

## 【今回はベゴニアのお花をいただきました】

春のお彼岸に合わせて、岩井正義様よりプランターに植えられたサクラソウやビオラのお花をたくさん頂き、お参りいただいた方々から「凄く綺麗ですね!」「とても癒やされますね」



とお声掛けいただきましたが、今回は赤や白のベゴニアのお花をいただきました。

赤いベゴニアの花言葉は「公平」、白いベゴニアの花言葉は「親切」だそうです、まさに宗祖法然上人のお寺にピッタリだと感心しています。誠に有り難うございました。

## 【日課称名念仏のお勧め】

前回のお便りでも紹介させていただきましたが、浄土宗の最も大切な実践行であります南無阿弥陀仏とお唱えする日課念仏を続けていただき、大変有り難く存じます。

今回御紹介させていただくのは村田安隆様御夫婦の記録ですが、よく見ると南無阿弥陀仏の御名号が浮かび上がってくる非常に凝った工夫をされています。その他にもカラフルな色彩で塗り分けておられる方や、既に5枚目の実践をされている方など、多くの方に楽しみながら続けていただいております。



お念仏の実践は、仏壇の前だけでなく、散歩しながらや入浴中など、どんなシーンでも構いません。最初は大変ですが、習慣になると自然にお念仏が口から出てくるようになります。是非、日課念仏を習慣にしてみられてはいかがでしょうか。今回もう一度日課念仏の記録用紙を同封させていただきますので、是非実践していただければと存じます。宜しく願い申し上げます。

## 十 万 遍 日 課 念 仏 達 成 奉 納 者 芳 名 (敬称略 順不同)

故菱田嘉明	菱田 孝子	北川 静子	北川 一美	鈴木てる子
村田 安隆	村田 尚代	橋本多加子	山岡 玲子	香村 裕子
香村 和雄	井上のり子	井上 弘	中村 英明	吉山 一子
川添 清美	吉田ソノ子	園田和久彦	島村 治美	勝島美代子
小西 俊明	小西たか子	桐山 登	北川 幹子	竹村 純子
竹村 康孝	匿名 3名			

## 【掲示伝道について】

当山駐車場の道路沿いに江守石材店様より御寄進いただきました大型の掲示板があります。これまで年間行事や五重相傳など、多くの行事等について皆様にお伝えする様々なお知らせを掲出して参りましたが、最近は身近な話題を通して佛教に触れて欲しい内容を短い言葉にまとめて模造紙に墨書して張り出しています。最近は信号待ちの車や足を止めてご覧いただいている事も多く、驚いています。2週間に一度程度で新しいものに張り替えています。お寺の前をお通りになる際にはご覧いただくと有り難く存じます。



## 【Youtube, Zoomでの配信について】

各行事に御参加いただけない場合やコロナ禍で年忌法要をお勤めいただいても参加いただきにくい御遠方の方への対応に配信システムを整えました。詳しくは次号でお知らせいたします。

